

令和7年度



園だより 9月号

杉並区立下高井戸子供園

教育目標 “しあわせいっぱいの子供園”

○もりもりそだつげんきなからだ ○たいせつななかまとじぶん ○かんじるこころとあたま

「子どもは 子どもらしいのが いちばんよ。」

園長 原 麻弓

昨年 10 月に、児童文学作家の中川李枝子さんが亡くなられたという報道がありました。

中川李枝子さんは『ぐりとぐら』シリーズ絵本の著者として有名です。『となりのトトロ』のオープニングテーマ曲『さんぽ』の作詞も手掛けました。

そんな中川李枝子さんの著書『子どもはみんな問題児。』（新潮社）を読みました。

タイトルに惹かれて手に取った本でしたが、【はじめに】から心を揺さぶられ、一気に読み進めました。

はじめに

子どもへの最高の誉め言葉は、「子どもらしい子ね」ではないでしょうか。（中略）

「子どもらしい子」は全身エネルギーのかたまりで、（中略）大人からすれば「ちょっと待って！」と言いたくなるときでも「待った！」のひまはありません。（中略）

子どもらしい子どもは、ひとりひとり個性がはっきりしていて、自分丸出しで堂々と毎日を生きています。

それで大人から見ると、世間の予想をはみ出す問題児かもしれません。

だからこそ、かわいいのです。（後略）

「だからこそ、かわいいのです。」に込められた、中川李枝子さんの子どもを見る大きくて温かなまなざしを感じました。



子育てに悩む保護者だけでなく、保育者としての私たちにも励みになるようなトピックが、ご自身の保育士としての経験を通して書かれています。

少子化対策だと言って「駅の近くの保育園」「24 時間保育」など大人の都合で保育園がつくられていくのではないかと危惧し、「もっと子どもの側に立って、ほんとうに大事なものは何かを真剣に考えてほしい。」とも語っています（P140）。

先日、園内の職員研修で人権教育について学びを深めました。

職員からは「先入観にとらわれず、“目の前にいる”子どもの“今”に向き合いたい。」という言葉が出ました。

子どもらしさは時に大人を驚かせたり困らせたりイライラさせたりするものです。それでも先を生きてきた大人が、余裕をもって、大きな心で、あたたかな愛で子どものすべてを丸ごと受け止めていきたい。

最後に中川李枝子さんの言葉をお借りして、、、

焦らないで、だいじょうぶ。
悩まないで、だいじょうぶ。
子どもをよく見ていれば、だいじょうぶ。
子どもは子どもらしいのがいちばんよ。

2 学期も下高井戸子供園の教育・保育にご理解・ご協力をお願いいたします。

【9月の保育】



年少うさぎ組

まだまだ暑い日が続きます。2学期始めは、1学期に楽しんでいたままごと遊びやハサミを使った製作や空き箱製作、水遊びなどをして、子供園で安心して生活が送れるようにしていきます。

生活の仕方を思い出し、着替えの仕方（洋服の裏返しを直す、前後が分かって正しく着る）、食事の仕方（スプーンの持ち方）、挨拶や返事など、徐々に自分で意識できるようにしていきます。

走る、跳ぶ、くぐる、バランスをとるなど、楽しみながらいろいろな体の動きを経験します。園庭を思い切り走ったり、曲に合わせて踊ったりし、教師や学級の人々と一緒に体を動かして遊ぶ心地よさを感じられるようにします。その中で一人ひとりのありのままの動きや表現を受け止め、自分なりに動くことを繰り返し楽しめるようにします。

年長ぞう組

2学期も元気いっぱい、遊びや生活を進めていきましょう。

2学期の初めは、1学期にした遊びやプール遊びを楽しみながら園生活のリズムを取り戻します。

体を動かすいろいろな遊びに、友達と一緒に取り組む中で、自分の好きなことや得意なこと、友達のよさへの気付きを大切にしていきます。自分の気持ちや考えを伝えたり友達の話を聞いたりし、喜びや楽しさの共有、葛藤する経験を積み重ねながら、ぞう組の中の一員と感ぜられるように援助していきます。互いに応援したり、認め合ったりすることで、一人ひとりの自信につながるようにします。

子どもたち一人ひとりの夏の生活の経験や成長を丁寧に読み取りながら、やりたいことに向かって試行錯誤したり、頑張ろうと挑戦したりする姿を支えています。

年中くま組

2学期の初めは1学期にみんなでした遊びを楽しんだり、夏の間に楽しんだことを遊びの中で自分なりに再現したりしながら、久しぶりの子供園での生活を安心して始められるようにします。

着替えや食事など生活面も丁寧にしながら、園生活のリズムが整うように支えています。

園庭やホールで、走る、投げる、跳ぶなど、体を動かすことを楽しみます。

自分なりに取り組もうとする気持ちを認め、体を動かす楽しさやできるようになった喜びにつなげていきます。

いろいろなものになりきって動いたり、音楽に合わせて動いたりし、くま組のみんなで一緒に動く楽しさを味わえるようにします。

